



ふじとだより

和歌山市立藤戸台小学校

令和7年9月8日号

2学期が始まり2週間が経ちました！ 夏休みから学校の生活リズムに！



9月に入り、朝夕に涼しさを感じられ、少しずつ秋に向かっていきます。藤戸台小学校保護者の皆様におかれましては、日頃より、本校の教育活動にご支援とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、2学期が始まって2週間が経ちました。子供達も、夏休みの生活リズムから学校の生活リズムにうまく切り替えができたように思います。各学級では落ち着いた雰囲気、通常の授業が行われています。



また、外部からゲストティーチャーを招いて、専門的なことを教えてもらう授業を行う学年や学級もあります。



例えば、6年生では、認知症について知ることを通して相手の気持ちを理解する大切さを学ぶ「キッズサポート教室」を実施しました。学ぶことによって子供達は「認知症キッズサポーター」になることができました。

このような授業が、今後も各学年や学級単位で計画され、実施することと思います。

さらに、2学期には本校の研究である「子供主体の学習」を目指す一環として、「個別最適な学び」に関わる学習にも取り組みます。現在、文部科学省の方針で、一人一台端末の導入もあったことで「個別最適な学び」を進めることが求められています。もう少し簡単に言うと「子供達が自分の学ぶスピードで自分の力で学習を進めていくこと」です。しかし、全ての学習について取り組むわけではありません。学年や学級で計画し、2学期の中で1回以上を実施する予定です。1学期にすでに取り組んでいる学級もあります。子供達がこの学習を通して主体的に学ぶよさを感じてもらいたいと思います。

2学期の取組に対しましても、保護者の皆様のご支援・ご協力をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

【「夏まつり」が開催されました】

今年は8月30日（土）に藤戸台小学校の「夏まつり」が行われました。これまでは1学期が終了した後の土曜日、7月の下旬に実施していましたが、今年は参議院議員選挙の都合で7月の実施は難しく、2学期が始まってからの8月最後の土曜日に実施とな

りました。

運動場や体育館では、たくさんの模擬店やゲームコーナーがあり、どこも長い列ができていました。先生のブースでは、カットパインを販売しました。通常2本100円ですが、くじ引きに挑戦すると1本か2本か3本のどれかになり、得をしたり損をしたりするシステムでした。おかげさまで、1時間ちょっとで完売となりました。



そして、まつりのフィナーレは「打ち上げ花火」でした。藤戸台小学校の上空にきれいな花火が打ち上げられ、1つ打ち上げられるごとに「わー」「おー」という歓声が上がり、盛り上がりました。



この「夏まつり」は育友会の役員さんを中心に、たくさんの保護者の方や地域の方、青少年スポーツ競技団体の方などにご協力いただきました。そのおかげで参加した子供達は楽しく過ごすことができました。関係の皆様、本当にありがとうございました。

【夏休みの作品展】

今年も8月27日・28日と、子供達が夏休みに頑張った作品を、校内作品展として体育館に展示しました。

2日間で200人以上の方が見に来られました。

お忙しい中、お越しいただいた皆様、ありがとうございました。



※前回の「ふじとだより」で、教職員の不祥事根絶について記載しましたが、未然防止、早期発見の観点から、何かお気づきの事がございましたら、管理職までご連絡いただければと思います。

※登下校時はまだまだ暑いです。引き続き熱中症対策をお願いいたします。

令和7年9月8日 学校長 辻 本 和 孝